



2025年9月7日
9月第一主日礼拝式/聖餐式

46 イエスその御名は

イエスその御名は 栄光につつまれ

イエスその御名は うるわしい輝き

イエス いのち イエス

ちから イエス 愛のみ救い

イエス キリストの

み栄(さか)えは とこしえ

「注がれた愛」

愛する友のために いのちを捨てる
これほど大きな愛があるだろうか
逃(のが)れる道もなく なにかを求めて
わたしがまだ罪の中にいたとき

キリストがわたしのために
いのちを投げだして
その愛を 永遠の愛を
心に注がれた~~~~♪

新聖歌98番 「 緑(みどり)も深き 」

- 1 みどりも深き 若葉の里 ナザレの村よ
汝(な)がちまたを 心きよらに 行き交いつつ
育(そだ)ちたまいし 人を知るや
- 2 その頭(こうべ)には 冠(かむり)もなく その衣には
飾りもなく 人の住まいを ととのえつつ
主は若き日を 過ぎたまえり
- 3 人の子イエスよ きみの御名を み使いたちの
ほむる時に 恵みに匂(にお)い 愛に香(かお)る
み足の跡(あと)を われは辿(たど)らん

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、

三日目に死人のうちよりよみがえり、

天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。

かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。

われは聖霊を信ず。

聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、

永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌46番 「わが主よ 今ここにて」

- 1 わが主よ 今ここにて 親しく見^(まみ)えまつり
限りなき幸いを 受くるこそ うれしけれ
- 2 恵みの足^(た)れる時よ いのちの充^(み)てるおりよ
今しばし 留^(とど)まれや 主と共に われ過ごさん
- 3 ここには贖^(あがな)いあり ここには慰めあり
わが汚れ きよめられ み力は満ちあふる
- 4 面影^(おもかげ)うつししのぶ 今日だに かくもあるを
みくににて祝う日の その幸^(さち)や いかにあらん
アーメン

新聖歌390番 「真実全(まった)き心もて」

- 1 真実 まったき心もて いのちの君(きみ)につかえん
イエスを高き則(のり)として 雄々しく戦わばや
* いざ揚(あ)げよ主の旗(はた)を いざ叫べ主の道を
いざ仕(つか)えん とこしえに 我らの主なるイエスに
- 2 全身忠義(ちゅうぎ)に満ちあふれ 栄えの君(きみ)に
従(したご)う われらは死もまた辞(じ)せじ
君(きみ)が御旨(みむね)とあらば 【*】
- 3 我らの情(じょう)と意思とを 汝(な)がちからもて服し
ただ君が御旨をのみ なさしめ給えイエスよ 【*】
アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン